

2024年度特定非営利活動に係る事業報告書
2024年4月1日～2025年3月31日まで

特定非営利活動法人習志野第九合唱団

1 事業の成果

本年度も新人歓迎を掲げ、出演希望者全員にヴォイスチェック（オーディション）を実施するとして合唱団を募集した。196名のヴォイスチェック参加者に対し192名を合格としたが、最終的には184名の合唱団となった。

9月1日に市民ホールで結団式と第1回目の練習を実施。その後の9月の4回の練習は「基礎コース」として初心者以外は出席義務なしとした。

習志野文化ホール長期休館後2年目となり、再び市川市文化会館をお借りしての演奏会となったが、昨年度の反省を踏まえての楽屋配置や動線の変更を実施したので、スムーズな運営を実施することができた。昨年同様市内での現物チケット販売を習志野市商店会連合会事務所に依頼し、これ以外のチケット販売は市川市文化会館の販売システムを活用した。

演奏会指揮者は、コロナ明けの小ぶりの演奏会となった第43回演奏会以来2回目となる岩村力氏で、アマチュア・プロの境目なく熱心に、情熱的に、豊かな表現力が出来るようご指導いただいた。千葉交響楽団の円熟で安定した演奏と、素晴らしいソリストに加え、合唱団への岩村先生の指揮は分かり易く情熱的で、合唱団に最高のパフォーマンスが発揮できるよう導き、美しくメリハリのある素晴らしい第九演奏会となった。

他地域における第九演奏会への会員派遣事業として、5月に「第40回徳島鳴門第九演奏会」、1月に「震災復興第12回新春郡山第九演奏会」、2月に「第38回国技館5,000人の第九コンサート」に参加したが、12月の「サントリー—万人の第九」日程が習志野第九演奏会の日程に近いことから、団としての団体参加は見送った。合唱愛好などを通じての国際交流事業として11月に船橋市習志野霊園で開催された「ドイツ国民哀悼の日」記念行事に「良き戦友」等の合唱を津田沼高校オーケストラ部と共演した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 演奏会の企画、実施と、その練習に関する事業	第46回「習志野第九演奏会」の企画と演奏会にむけたヴォイスチェック、練習、演奏会の実施	2024年9月1日～12月14日	市川市文化会館	184人	演奏会聴衆(一般市民) 1,213人	8,330
(2) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第40回徳島・鳴門「第九演奏会」への会員派遣	2024年5月25日	鳴門教育大学体育館	3人	演奏会聴衆(一般市民) 800人	45
(3) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	「ドイツ国民哀悼の日」にて「戦友」「ドイツ国歌」合	2024年11月17日	船橋市習志野霊園	20人	ドイツ兵士墓参参加者150名	0
(4) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	「震災復興第12回新春郡山第九演奏会」への会員派遣	2025年1月13日	けんしん郡山文化S	8人	演奏会聴衆(一般市民) 1,800人	98
(5) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	「第38回国技館5,000人の第九コンサート」への派遣	2025年2月23日	両国国技館	27人	演奏会聴衆(一般市民) 5,000人	246